

JAいちかわ通信 26

vol.

2025 September

JA Ichikawa Tsushin

特集

国際協同組合年とは

JAも協同組合の一つだよ

今年は国際協同組合年です。

協同組合の社会的・経済的貢献を世界中で認識し、

その発展を促進することを目的に

国際連合（国連）が決めました。

そもそも協同組合とは一体どのような組織なのでしょうか。

今号では国際協同組合年について特集し、

改めて協同組合の役割について考えます。

8月6日(水)

千葉工業大学と
夏休み親子講座共催しました！

夏休み親子講座
主催：千葉工業大学・JAいちかわ 後援：市川市教育委員会



詳しくは次号VOL.27でご報告いたします



えみ
笑味ちゃん
©よい食P

CONTENTS

- 01 特集／国際協同組合年とは
- 05 インフォメーション
- 06 JAいちかわの取り組み
- 08 インフォメーション

直売所などの情報は
ホームページでご覧いただけます／

<https://www.ja-ichikawashi.or.jp>

JAいちかわ 検索



スマホは
こちらから

国連総会決議では今年、全ての加盟国に協同組合の人間らしい雇用の創出、貧困と飢餓の解消、教育、社会的保護、包摂的な社会の構築などへの貢献を支援することを求めています。

現在、世界には多くの協同組合があり、国際協同組合同盟（ICA）には、112カ国から318の協同組合が加盟してい

- 協同組合の認知度向上
- 協同組合の設立や発展の促進
- 協同組合の社会経済開発への貢献に関する認知度向上
- 持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた協同組合の実践

国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）は16年11月に「協同組合の共通の利益を形にするという思想の実践」を無形文化遺産に登録しました。協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援、都市の活性化、再生可能エネルギープロジェクトなど、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」と評価しています。

ユネスコ無形文化遺産への登録

日本国内には4万以上の協同組合組織が存在し、さまざまな場面で組合員の生活を支えています。

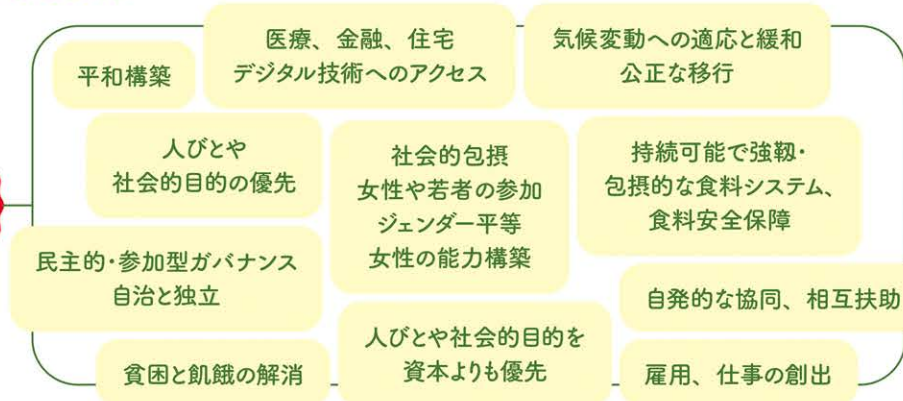
加盟組織の組合員の総数は10億人に及びます（2022年6月時点）。加盟していない組織を含めるとその数は計り知れません。

国際協同組合年（IYC）は？

SDGsにもつながっているんだね

国連が評価したのは

協同組合



COLUMN

国連が発表した2025国際協同組合年ロゴ

このロゴは、よりよい世界を築くために世界中の人々が互いに結びつく様子を表しています。持続可能な開発目標（SDGs）を赤（赤）・青（経済）・緑（環境）の3色で表し、SDGsの実現に向けた協同組合の貢献を表しています。

当JAの職員も期間中、このロゴのバッチをつけて業務を行っています。



国際協同組合年
協同組合はよりよい世界を築きます



協同組合の目的

- 組合員の生活や仕事の向上
- 地域社会の発展
- よりよい社会づくりのへの貢献

協同組合の運営の特徴

- 相互扶助の精神を基本的な考え方として運営
- 組合員の民主的な参画を大切にする
- 出資金の額にかかわらず1人1票の議決権
- 総会や総代会で運営の基本方針を決定

COLUMN

協同組合のアイデンティティに関するICA声明（1995年）

世界の協同組合の連合組織に国際協同組合同盟（ICA）があります。ICAは1895年にロンドンで設立されました。世界各国に協同組合運動を広げ、協同組合の価値・原則の普及と協同組合間の国際協力の促進、世界平和と安全保障への貢献などを目的に情報発信、国連機関などへの提言・意思反映活動などに取り組んでいます。

ICAは1995年協同組合7原則の声明「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」を発表しました。

原則

- 第1原則：自発的で開かれた組合員制
- 第2原則：組合員による民主的管理
- 第3原則：組合員の経済的参加
- 第4原則：自治と自立
- 第5原則：教育、研修および広報
- 第6原則：協同組合間の協同
- 第7原則：地域社会への関与

※日本協同組合学会による和訳
この声明は国際機関の指針や各国の協同組合法に大きな影響を与えています

協同組合とは？

組合員の生活の向上を目的とした人が集まり、自助と協同で「長期的」「多面的」「利他的」に事業を運営する組織です。自分たちで出資金を出し合い、組合員となって事業を利用し、運営していきます。経済的立場が弱い人たちが集まり、協同して事業を進めることで自らの経済的社会的地位を高めていきます。



協同組合が共通の理念とする相互扶助の精神とは、お互いに助け合うという意味。自主・自立した個人が連携して助け合うことです。

助け合いの精神



協同組合と株式会社の違い

協同組合

株式会社

目的	組合員の生産と生活を守り向上させる（出資者に対する利益の分配が目的ではない。剰余金を出さないわけではない）	利潤の追求
組織者	農業者、漁業者、消費者、中小規模事業者など（組合員）	投資家、法人（株主）
事業、利用者	事業は根拠法で限定される。事業利用を通じた組合員へのサービス、利用者は組合員	事業は限定されない。利益金の分配を通じた株主へのサービス、利用者は不特定多数の顧客
運営者	組合員（その代表者）	株主代理人としての専門経営者
運営方法	1人1票制（人間平等主義に基づく民主的運営）。議決権が出資金額で変わることはない	1株1票制（株主による運営支配）。持ち株数に応じた議決権が与えられる



准組合員(農業振興応援団)の皆様の近くにこんな方はいませんか?

JAの定期貯金金利は他の銀行と変わりないの?



JAに口座を持っているけど、准組合員にはなっていない

お茶やお米を買ったりしているけど、准組合員にはなっていない

JAいちかわでは新たな仲間を募集しています!

准組合員(農業振興応援団)は原則地区内にお住まいであれば加入できます。その他の条件についてはJAいちかわ各支店の窓口にお問い合わせ下さい。加入いただくと歌謡ショーへの無料招待などのさまざまな特典があります!

JAいちかわ准組合員紹介カード

切り取って最寄りのJAいちかわ各支店にお持ち下さい。ご紹介いただいた方と新たに准組合員になられた方に新米1kgをプレゼント!

ご来店日 (ご紹介者様) 年 月 日

お名前

ご住所

(准組合員になられた方)

お名前

ご住所



2025年12月19日までに

ご紹介いただいた方と

新たに准組合員になられた方に

新米をプレゼントします!!

左記の紹介カードを

最寄りのJAいちかわ各店にお持ち下さい。

配布期間

2025年11月1日以降順次、職員がご自宅に

新米をお持ちいたします

※天候等の影響により変更となる可能性があります

※いただいた個人情報は紹介者ごと加入者の集計に使用します

JAの主人公は組合員

JA組合員は正組合員と准組合員に分けられています

正組合員

JA管内に住むまたは田畑や農業施設がある農業者

准組合員

JA管内に住む利用者

当JAの正組合員から民主的に選ばれた総代には、毎年3月に開催される総代会(株式会社株主総会にあたるもの)で議決権があります。

准組合員に誘ってみませんか?

当JAは准組合員を地域農業振興の応援団と位置付けています。都市化が進む地域で農業や地産地消の大切さを1人でも多くの人に知ってもらいたい。そ

の思いから賛同者を広く募っています。

総人口が130万人を超える管内の地域住民の中にはJAのことを知らない人がまだ多くいます。そのような方をJAの准組合員に誘ってみてはいかがでしょうか。いつでもでも食べたいときに食べることが出来る飽食の時代。その一方で、日本の食料自給率は38%(2023年、農水省発表)と数多くの課題を抱えています。

私たちが普段食べている農産

物がどのように作られているのか、生活圏の中でどのような農産物が生産されているかなど、日常生活の中で食と農について改めて考え、実践する機会になります。

詳しくはJAいちかわ各支店の窓口まで。

准組合員になると出資金額に応じて※出資配当金を受け取れるほか、東京国際フォーラムで人気歌手を招いて開催する感謝の集いや、明治座での准組合員の集いへの招待、料理教室などを行うカルチャー教室に参加できます。

令和7年度
JAいちかわ感謝の集い



第1回JAいちかわ准組合員の集い



カルチャー教室(みそ造り教室)

※出資配当金は事業実績の内容によっては無配当の場合があります。



5月14日、東京都千代田区の東京国際フォーラムホールAで令和7年度感謝の集いを開催。川中美幸さんのコンサートをお楽しみいただきました

カルチャー教室では暮らしに役立つ情報を提供。災害でライフラインが止まったときのための防災料理教室を開催しました



子どもたちに農業の大切さを知ってもらおうと田植え体験授業を受け入れています



JAなど3団体は、母の日を記念して市川市の京成電鉄市川真間駅にカーネーション100鉢を寄贈。駅構内で展示しました



5月11日、市川市の京成電鉄市川真間駅で開催した母の日記念イベントで市川市の野菜「いちベジ」を販売しました



当JAはカーボンニュートラルを推進します。市川市の共同提案者として賃貸物件の省エネ化を進め、環境に優しい街づくりを進めていきます

東京都品川区の大井競馬場で「船橋にんじん」(1袋2本入り)と「船橋にんじんグミ」5袋を300人に無料配布しました



市川の梨
この商品は千葉県市川市にある「JAいちかわ」の協力のもと開発した商品です。

「市川のなし」を使った「ネクター果実食感グミ 和梨」を好評販売中です。(48g入り、税込み194円。大柏、豊富、田中を除く各支店と経済センターで取り扱っています)



桜の開花時期に合わせて本店前の桜並木をライトアップしました



梨生産者の労力軽減に寄与しようと梨花粉を採取、貯蔵する花粉銀行業務を行っています

JAいちかわの取り組み

当JAは本年度から令和9年度まで取り組む中期3か年計画の下、「食と農を基軸として、組合員・地域の暮らしを支える協同の力〜協同活動と総合事業の革新へ〜」をテーマに組合員や地域が持つ課題に応じた活動を展開しています。今号では4月から6月までの取り組みを紹介します。

— 取り組みの柱 —

1 持続可能な農業の実現

消費者への販売強化と輸出強化で農業所得増大の実現と安全・安心な産地消費産物の供給、環境に配慮した持続可能な地域農業を目指します。

2 地域の活性化と豊かな暮らしへの貢献

教育文化活動と総合事業を通じた組合員の願いの実現・課題解決で、全ての組合員の暮らしを守り地域社会の持続的発展に貢献します。

3 JAの仲間づくり、アクティブメンバーシップの体制強化

新たなコミュニケーションツールの活用などを通じて、JAの仲間づくりとアクティブメンバーシップ体制強化に取り組みます。

4 さらなる健全・強固な経営基盤の確立(現状維持が衰退の始まり)

将来にわたり組合員・利用者のニーズへの対応と価値提供を目指し、不断の自己改革を通じ協同活動と総合事業の革新を図ります。

そのため、役職員が最大限役割を發揮できるよう、働きやすいと感じる職場づくりと業務効率による経営基盤強化に取り組みます。

5 農業・JAへの理解・共感の醸成

「国消国産」および「産地消費」の重要性について国民理解醸成を図り、消費者の行動変容や適正な価格形成に向けて情報発信します。あわせて、「パブリシティ」「トップ広報」「SNS」の実践強化を図り、さらなる効果的な情報発信に取り組みます。

イベントのご案内

イベント
2

第41回 JAいちかわ感謝祭



11月15日 土
[会場] 本店
[時間] 10～15時

※詳細は後日ホームページに掲載します

11月1日 土

[会場] 田中支店
[時間] 10～15時



第45回 JAいちかわ田中まつり

出店のご案内

会場と時間は9月4日時点のものです。予告なく変更となる場合があります。決まり次第JAいちかわホームページでお知らせいたします。

第58回船橋市農水産祭



JAいちかわ・
船橋地区女性部・青年部

11月9日 日

[会場] 天沼弁天池公園
[時間] 10～14時30分

出店
2

出店
1

JAいちかわ直売組合・
市川地区青年部・野菜部会

第50回いちかわ市民まつり

11月3日 月・祝

[会場] 大洲防災公園
[時間] 10～16時

写真はそれぞれ前回の様子です

出店
3

JAいちかわ
直売組合

12月13日 土

[会場] 行徳支店
[時間] 未定



第13回いちかわ農水産まつり

私たちはCS(顧客満足度)向上に
努めております。
皆さまの率直な声をお聞かせください。

皆さまの声を業務改善に生かし、今後もJAいちかわを
末永くご利用いただけるために、私たちは努力し続けます。



こちらの2次元コードから、
アンケートにご協力を
お願いいたします。